

令和5年度

下水道事業会計  
当初予算  
(案)



甲賀市

# 当初予算の概要

## 1 令和5年度予算の特徴、財源配分、事務事業見直しの考え方

### 【①部局の役割】

下水道事業経営戦略に基づき、地方公営企業として持続可能な下水道事業を目指した経営改善に取り組みます。  
また日常生活に欠くことのできない住民サービスを提供するライフラインの整備と施設の維持管理に努め、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図ります。

### 【②部局の予算における特徴】

- (1) 下水道施設にかかる将来の維持管理経費や更新工事費を削減するため、施設の統廃合を図ります。
- (2) 効率的な経営に向けて、下水道施設における維持管理の適正化を進めます。
- (3) 信楽町長野地区における公共下水道整備の早期実現に向けた事業を進めます。
- (4) 安全安心のため浸水対策事業と雨水管理総合計画の策定を進めます。

### 【③財源配分、事務事業見直しの考え方】

- (1) 下水道施設の統廃合によるコスト削減を行い、効率的な事業運営に取り組みます。
- (2) 再生可能エネルギー及び下水道汚泥活用について、調査研究を行います。

## 2 当初予算額

(単位：千円)

所 属		令和5年度 当初予算額①	令和4年度 当初予算額②	差引 (①－②)
上下水道総務課	収益的収入	3,600,123	3,616,950	▲ 16,827
	収益的支出	3,600,123	3,616,950	▲ 16,827
下水道課	資本的収入	2,416,354	1,780,018	636,336
	資本的支出	3,567,980	3,016,027	551,953

## 3 前年度との比較

所 属	予算額の主な増減、事業見直しの内容
上下水道総務課	浸水対策の事業増【+386,953千円】、信楽地区下水道整備の事業増【+101,856千円】
下水道課	施設使用料(収入)の増【+29,562千円】、企業債利子の減【▲38,058千円】

収益的収支においては、下水道施設の動力費や修繕費など維持管理経費が増加傾向であることに加え、企業債償還等に多額の費用を要することなどから、引き続き適正かつ効率的な施設の管理と未水洗化世帯への普及啓発を進め、持続可能な安定経営を図ります。

施設管理については、ストックマネジメント計画に基づく施設更新や経年による老朽施設の修繕など施設の機能確保や向上を図り、適正な汚水処理を行います。

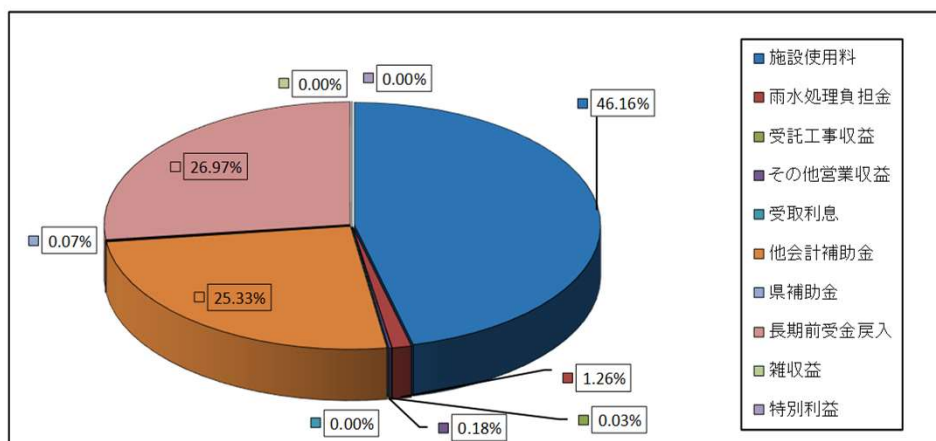
資本的収支においては、汚水処理施設構想に基づき、信楽地域の管渠整備工事を継続実施するほか、農業集落排水処理施設の公共下水道接続関連工事、中央雨水幹線の整備工事などを行い、安全安心で快適な生活環境づくりを進めます。

### ○収益的収支（汚水を処理するための財源と費用）

〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
収益	3,600,123	3,616,950	▲ 16,827	▲ 0.5	
費用	3,600,123	3,616,950	▲ 16,827	▲ 0.5	
収支	0	0	0	—	

#### 収益構成 (合算)

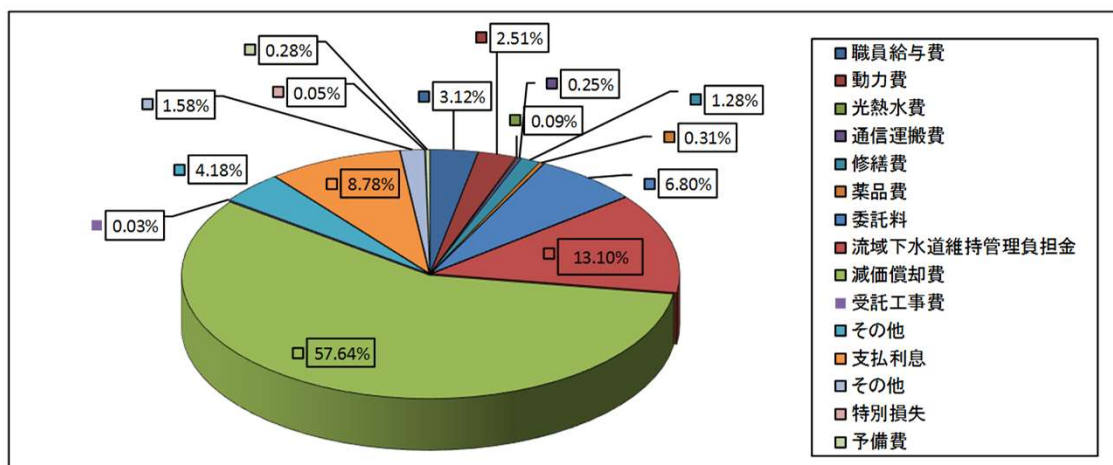


(合算)

〔単位：千円、% 消費税込み〕

収益		令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
営業収益	施設使用料	1,661,918	1,632,356	29,562	1.8	
	雨水処理負担金	45,313	43,684	1,629	3.7	
	受託工事収益	1,100	10,100	▲ 9,000	▲ 89.1	
	その他営業収益	6,312	6,370	▲ 58	▲ 0.9	
営業外収益	受取利息	11	11	0	0.0	
	他会計補助金	912,091	939,976	▲ 27,885	▲ 3.0	
	県補助金	2,386	2,186	200	9.1	
	長期前受金戻入	970,859	982,093	▲ 11,234	▲ 1.1	
	雑収益	131	172	▲ 41	▲ 23.8	
特別利益	2	2	0	0.0		
計		3,600,123	3,616,950	▲ 16,827	▲ 0.5	

費用構成 (合算)



(合算)

(単位: 千円、% 消費税込み)

費用	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
営業費用	職員給与費	112,199	101,225	10,974	10.8
	動力費	90,433	78,814	11,619	14.7
	光熱水費	3,272	2,620	652	24.9
	通信運搬費	9,068	9,163	▲ 95	▲ 1.0
	修繕費	45,925	40,078	5,847	14.6
	薬品費	11,305	9,263	2,042	22.0
	委託料	244,821	246,668	▲ 1,847	▲ 0.7
	流域下水道維持管理負担金	471,490	471,020	470	0.1
	減価償却費	2,075,358	2,081,301	▲ 5,943	▲ 0.3
	受託工事費	1,100	10,100	▲ 9,000	▲ 89.1
	その他	150,449	143,693	6,756	4.7
営業外費用	支払利息	316,047	354,105	▲ 38,058	▲ 10.7
	その他	56,756	57,700	▲ 944	▲ 1.6
特別損失	1,900	1,200	700	58.3	
予備費	10,000	10,000	0	0.0	
計	3,600,123	3,616,950	▲ 16,827	▲ 0.5	

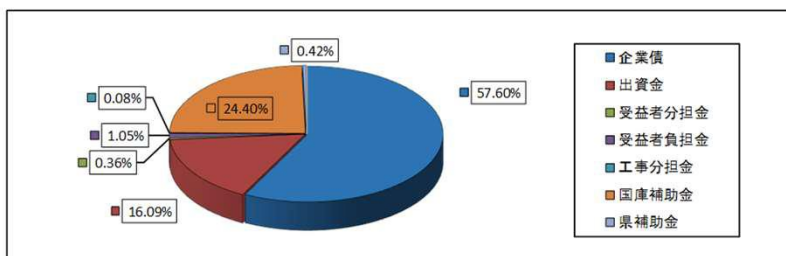
○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
収入	2,416,354	1,780,018	636,336	35.7	
支出	3,567,980	3,016,027	551,953	18.3	
収支	▲ 1,151,626	▲ 1,236,009	84,383	▲ 6.8	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,151,626千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額105,272千円、当年度分損益勘定留保資金1,046,354で補てんする。

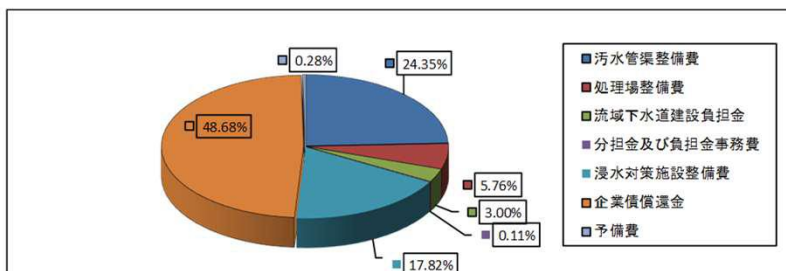
収入構成 (合算)



(合算) 〔単位：千円、% 消費税込み〕

収入	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
企業債	1,391,800	1,070,400	321,400	30.0	
出資金	388,843	363,462	25,381	7.0	
受益者分担金	8,788	7,221	1,567	21.7	
受益者負担金	25,370	15,434	9,936	64.4	
工事分担金	1,864	0	1,864	皆増	
国庫補助金	589,461	313,500	275,961	88.0	
県補助金	10,228	10,001	227	2.3	
計	2,416,354	1,780,018	636,336	35.7	

支出構成 (合算)



(合算) 〔単位：千円、% 消費税込み〕

支出	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	備考
汚水管渠整備費	868,969	790,784	78,185	9.9	
処理場整備費	205,571	83,396	122,175	146.5	
流域下水道建設負担金	107,070	51,304	55,766	108.7	
分担金及び負担金事務費	3,763	2,782	981	35.3	
浸水対策施設整備費	635,639	248,677	386,962	155.6	
企業債償還金	1,736,968	1,834,084	▲ 97,116	▲ 5.3	
予備費	10,000	5,000	5,000	100.0	
計	3,567,980	3,016,027	551,953	18.3	

■ 令和5年度予算 繰入金内訳表

予算科目 (一般会計)	(企業会計)	項 目	繰入金額 (千円)	積算根拠
6款 農林水産業費 2項 土地改良費 3目 農業集落排水事業費 19節 負担金補助及び交付金	収益的収入	基準内繰入金 高度処理費 臨時財政特例債等 分流式下水道に要する経費 水質規制費  基準外繰入金	<b>292,528</b>  <b>173,771</b> 10,436 938 161,937 460  <b>118,757</b> 113,746	(高度処理の資本費+高度処理維持管理費)×1/2 特例措置分利息+臨特債利息 汚水維持管理費+資本費(特定財源・使用料収入・他の繰入金を除く) 水質検査費用  施設維持に要する経費 特定財源を除く汚水維持管理費+特定財源を除く資本費 -料金収入-他の繰入金基準による繰入-分流式下水道に要する経費 5,011 高度処理維持管理事業交付金分(県自治振興交付金額)
24節 投資及び出資金	資本的収入	基準内繰入金 臨時財政特例債等  基準外繰入金	<b>40,709</b>  <b>9,020</b> 9,020  <b>31,689</b> 31,689	特例措置分元金+臨特債元金  分流式下水道に要する経費(基準外) 分流式下水道に要する経費を元利償還金を資本費として算出した額 -基準内の分流式下水道に要する経費
8款 土木費 4項 都市計画費 4目 下水道費 19節 負担金補助及び交付金	収益的収入	基準内繰入金 雨水処理費 水質規制費 不明水処理費 高度処理費 臨時財政特例債等 普及特別対策に要する経費 緊急下水道整備特定事業経費 その他(流域・臨時措置分) 下水道事業債特別措置分 分流式下水道に要する経費 災害復旧事業債 地方公営企業職員に係る児童 手当に要する経費  基準外繰入金	<b>664,876</b>  <b>569,338</b> 45,313 2,743 69,338 25,171 1,999 17,885 949 501 293 404,484 2 660  <b>95,538</b> 95,538	維持管理費+(減価償却費-長期前受金戻入)+利息 水質検査費用 不明水量×維持管理費 (高度処理の資本費+高度処理維持管理費)×1/2 特例措置分利息+臨特債利息 普及特対分利息×55% 緊急下水道特定事業債利息 流域・臨時措置分利息 特別措置分利息 汚水維持管理費+資本費(特定財源・使用料収入・他の繰入金を除く) 災害復旧事業債利息×1/2 児童手当  施設維持に要する経費
24節 投資及び出資金	資本的収入	基準内繰入金 臨時財政特例債等 普及特別対策に要する経費 緊急下水道整備特定事業経費 その他(流域・臨時措置分) 下水道事業債特別措置分 災害復旧事業債 地方公営企業職員に係る児童 手当に要する経費  基準外繰入金	<b>348,134</b>  <b>165,384</b> 12,215 138,412 7,999 3,038 2,960 520 240  <b>182,750</b> 182,750	特例措置分元金+臨特債元金 普及特対分償還元金×55% 緊急下水道特定事業債償還元金 流域・臨時措置分元金 特別措置分償還元金 災害復旧事業債償還元金×1/2 児童手当  分流式下水道に要する経費(基準外) 分流式下水道に要する経費を元利償還金を資本費として算出した額 -基準内の分流式下水道に要する経費

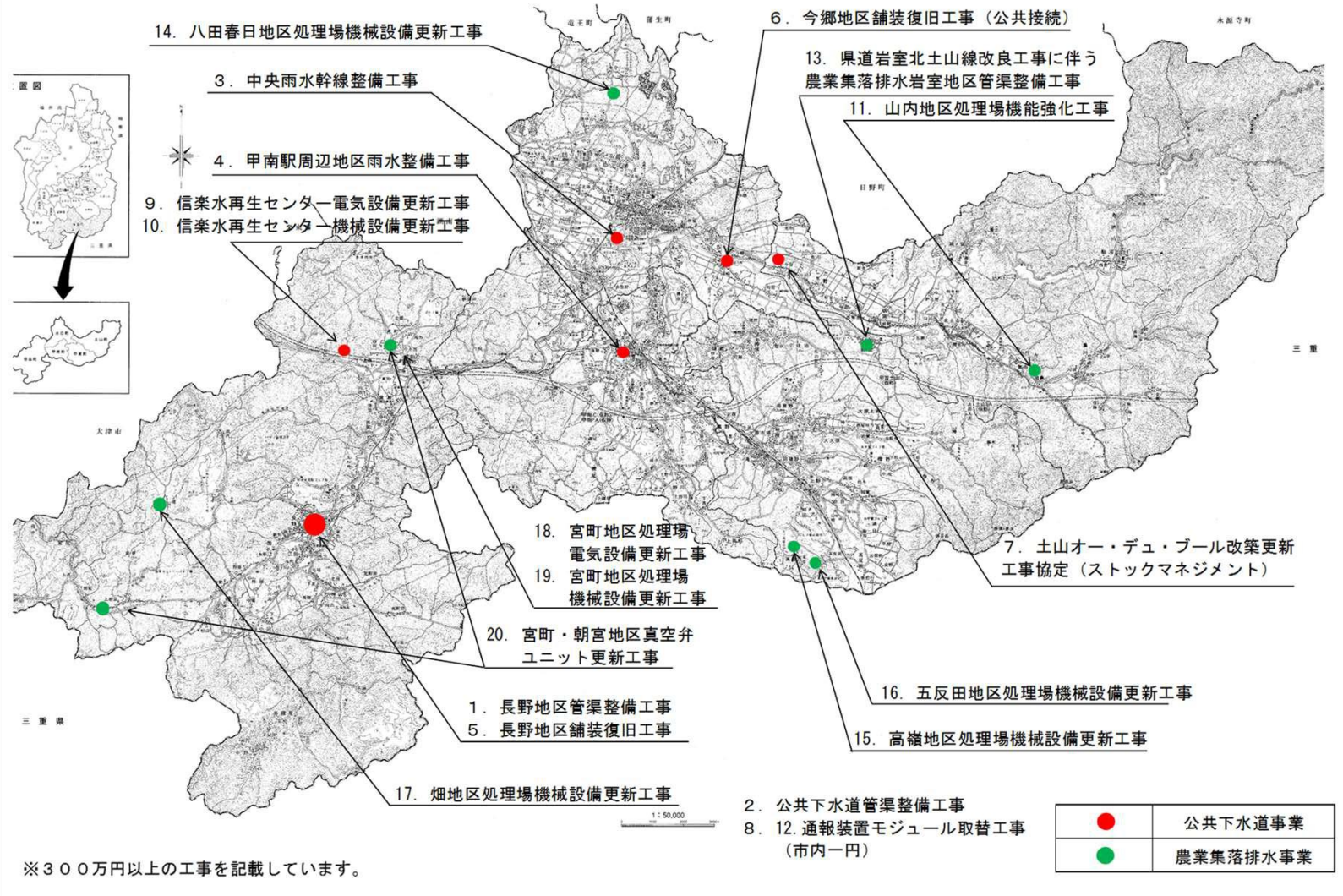
令和5年度 下水道事業 工事一覧

事業区分			番号	工事名	事業量	備考
公共下水道事業	建設工事	汚水	地方創生	1 長野地区管渠整備工事	開削工Φ150~200 L=2078.6m 推進工Φ250~300 L= 319.7m	
			単独	2 公共下水道管渠整備工事	汚水樹設置工 50箇所	
		雨水	防災・安全	3 中央雨水幹線整備工事	函渠工2000×1900 L=76.3m 函渠工1400×1400 L=28.7m	
				4 甲南駅周辺地区雨水整備工事	推進工Φ1000 L=275.0m	
	改良工事	汚水	地方創生	5 長野地区舗装復旧工事	舗装工 A=15,804m <sup>2</sup>	
			社会資本	6 今郷地区舗装復旧工事（公共接続）	舗装工 A=2,060m <sup>2</sup>	
			防災・安全	7 土山オー・デュ・プール改築更新工事 協定（ストックマネジメント）	電気・機械設備工 1式	債務負担
			単独	8 通報装置モジュール取替工事	モジュール取替工 93台	
				9 信楽水再生センター電気設備更新工事	電気設備工 1式	
				10 信楽水再生センター機械設備更新工事	機械設備工 1式	
農業集落排水事業	汚水	農村整備	11 山内地区処理場機能強化工事	電気・機械設備工 1式	債務負担	
		単独	12 通報装置モジュール取替工事	モジュール取替工 81台		
			13 県道岩室北土山線改良工事に伴う農業 集落排水岩室地区管渠整備工事	橋梁添架 L=13.5m		
			14 八田春日地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式		
			15 高嶺地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式		
			16 五反田地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式		
			17 畑地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式		
			18 宮町地区処理場電気設備更新工事	電気設備工 1式	債務負担	
			19 宮町地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式		
			20 宮町・朝宮地区真空弁ユニット更新工事	真空弁ユニット設置工 5基		

※300万円以上の工事を記載しています。



# 令和5年度 下水道事業 工事箇所図









滋賀県  
甲賀市